

観光列車 四国まんなか千年ものがたり

～しあわせの郷紀行～

FEEL! AWA SPIRITS

観光列車で徳島を感じる旅



SHIKOKU MANNAKA
SENNEN MONOGATARI

四国まんなか千年ものがたり

「贅沢な大人の観光列車旅行。」

大歩危駅を出発するとすぐ左側に国指定天然記念物、名勝と二つの冠をいただく「大歩危」が見えてきます。妖怪達の見送りに手を振って小歩危峽を眺めながら進むと、日本一の狸の里を目指す阿波川口で地元の方々との交流タイムがあります。事前予約のお客さまには遊山箱に入った味匠藤本の料理長の心のこもった日本

料理「おとなの遊山箱」をお召し上がりいただけます。地酒で有名な阿波池田を過ぎ、吉野川にかかる鉄橋を渡り終えると、急勾配を上りスイッチバックの駅「坪尻」に着きます。県境の長いトンネルを抜けるとそこはおだやかな里山の讃岐の国。こんぴらさん、善通寺を超え、讃岐鉄道発祥の地多度津まで約3時間の旅です。

SCHEDULE

スケジュール

- 14:21 発 大歩危駅
- 16:31 着 琴平駅
- 16:58 着 善通寺駅
- 17:14 着 多度津駅

四国まんなか千年ものがたり

四国の歴史と自然を感じながら、非日常的な小旅行「おとなの遊山」を提供する観光列車です。桃の節句に伝わる伝統的な「遊山」のスタイルを取り入れ、大人が気軽に楽しめる洒落た旅を提案しています。列車内では美しい景色と地元食材を活かした料理や地酒、工芸品などこだわりのアイテムが楽しめます。目的地では香川と徳島の温かい人々とのふれあいや新たな発見が待っています。

PICKUP CONTENTS

コンテンツの魅力

FOOD & DRINK



おとなの遊山箱

日本料理「味匠 藤本」の料理長監修「おとなの遊山箱」は、その昔徳島の子供たちが野や山に遊びに行く際、お弁当を詰めて持って行った三段の重箱(遊山箱)を「千年ものがたりオリジナル版」として製作しました。地元食材にこだわった料理や甘味を詰めてご提供します。

坪尻駅

列車が急勾配の峠を登るため、一旦加速線に後退して勢いをつけてから進む、全国的にも珍しい「スイッチバック」のある駅です(四国では土讃線の新改駅と坪尻駅のみ)。坪尻駅には列車が徒歩でしか行くことができません。観光客以外定期的に利用する人もなくまさに「秘境の駅」です。

NATURE



大歩危峽

大歩危小歩危(おおぼけこぼけ)は、2億年の時を経て四国山地を横切る吉野川の激流によってつくられた約8kmにわたる溪谷です。ちょっと変わった名前の由来は、断崖を意味する古語「ほき(ほけ)」から付けられたという説と、「大股で歩くと危ないから大歩危」、「小股で歩いても危ないから小歩危」という説があります。

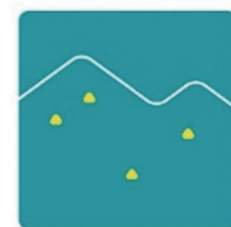
NATURE



吉野川

吉野川は高知県と徳島県を流れる河川で、一級河川に選ばれています。全長は194kmと四国第二位の長さを誇り、流域は四国の約20%にあたる広さを占めています。また日本三大暴れ川の一つであり、利根川の坂東太郎、筑後川の筑紫二郎に並び、四国三郎の名で知られています。

NATURE



にし阿波
剣山・吉野川観光圏

一般社団法人そらの郷

住 所：徳島県三好市池田町シマ995番地1
TEL：0883-87-8988
営 業：9:30～18:00(17:30受付終了)
年 末 年 始 と 日 曜 日 休
MAIL：sora@nishi-awa.jp